

2022年9月30日

各位

株式会社 みなと銀行

## 野村不動産ホールディングス株式会社への「サステナビリティ・リンク・ローン」による融資の実行について

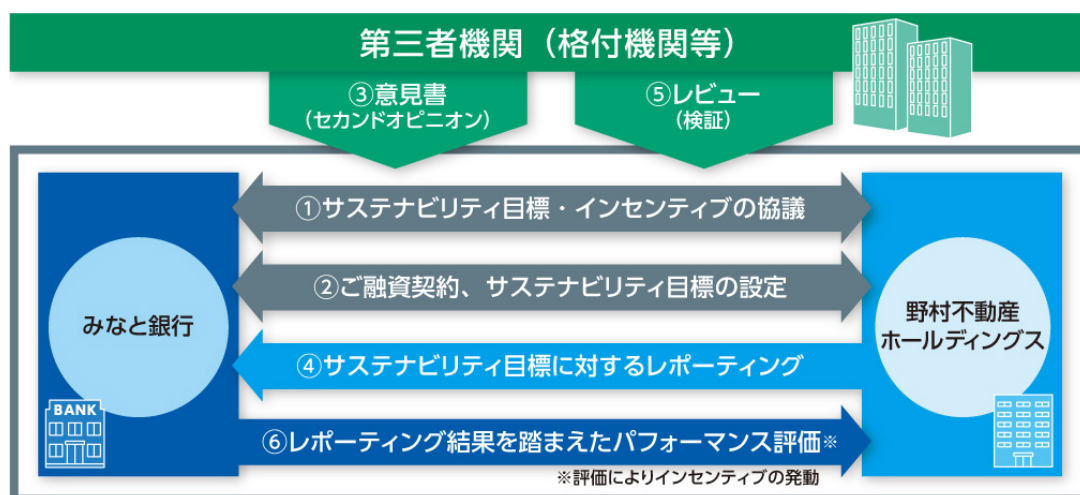
関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行（社長 武市 寿一）は、お客さまと共に持続可能な社会を目指す取り組みの一環として本日、野村不動産ホールディングス株式会社（代表取締役社長 杓掛 英二）に対して、「サステナビリティ・リンク・ローン」（以下、「SLL」）による融資を実行しました。みなと銀行におけるSLL取り組みの第1号案件になります。

SLLとは、環境・社会・経済に対するお客さまの「サステナビリティ戦略」に整合した目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット 以下「SPT」）を定め、達成状況に応じて金利等の融資条件が連動する借入手法です。

野村不動産グループは、サステナビリティ推進体系として、4つの重点テーマ（「安心・安全」「環境」「コミュニティ」「健康・快適」）を掲げております。このうち「環境」における「気候変動」は、自社グループの事業継続に大きな影響を及ぼす重要な経営課題であると位置づけており、その対応のひとつとして、国際的なイニシアチブ「SBT (Science Based Targets)」の認定取得に際して、2030年までに2019年度比、温室効果ガス排出量をスコープ1・2及びスコープ3において35%削減するという中長期目標を定めています。

自社の成長とサステナブルな社会の実現への貢献を同時に実現するため、「温室効果ガス排出量」の削減率をSPTに設定しています。また、株式会社投資情報センターよりSPTの合理性等についてセカンドオピニオンを取得しています。

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済の発展に取り組んでまいります。



### 【サステナビリティ・リンク・ローンの概要】

実行日	2022年9月30日
借入金額	10億円
借入期間	8年
第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター

以上